

普及だより

●編集発行

大隅地域振興局農林水産部農政普及課

肝属地域農業改良普及事業協議会

ホームページ <http://www.pref.kagoshima.jp/ao01/chiiki/osumi/index.html>

鹿屋市打馬2丁目16-6

TEL：0994-52-2146

FAX：0994-52-2147

< 令和3年度普及指導活動の方針について >

肝属地域の農業振興上の課題や国・県の施策等を踏まえ、農業者や関係機関・団体との密接な連携を図り、次のような普及指導活動を展開します。

1 肝属農業を支える意欲ある経営体の育成

農業を担う新規就農者、青年農業者や若手女性農業者等が抱える技術・経営課題の解決を進めながら、認定農業者等の確保・育成を図ります。

2 畑かん利用による高収益な畑作営農の推進

さつまいも基腐病対策実証ほ設置し、早期に対策技術を立案するとともに、畑かん水の効果的な利用技術を推進し、畑かん営農による高収益な経営の発展が図られるように支援します。

3 地域の特色を生かした農畜産物の産地育成

地域農業の持続的発展のために、野菜、果樹、花き、茶、畜産、水稻等の部門ごとに開発されたスマート農業等の新しい技術にもチャレンジしながら、技術・販売等産地課題の解決に取り組みます。また、GAPやIPM等の安心・安全な農産物の生産に取り組む農業者を支援します。



写真1 新規就農基礎講座



写真2 さつまいも育苗巡回指導



写真3 花き振興会現地研修会



写真4 子牛発育巡回指導



写真5 ピーマン環境制御現地検討会



写真6 茶園管理指導

知って得する!技術情報!!～経営編～

新たに農業を始めた方へ! 農業基礎講座を開催します!

農政普及課では、毎年、**新規就農者を対象とした講座制研修**を開催しています。

講座には、農業の基礎技術等を学ぶ「**農業基礎講座**」と、パソコンを活用した複式簿記記帳について学ぶ「**農業簿記基礎講座**」の2コースがあります。

農業基礎講座は、主に令和2年度に就農された方に案内しますが、就農して5年以内の方、就農に向けて準備中の方、農業法人へ就職就農されている方も受講いただけます。

また、農業簿記基礎講座は、新規就農者のほか、これから複式農業簿記やパソコン簿記を始められる農業者の方も受講いただけます(農業経営を行っている方に限ります)。

受講を希望される方は、最寄りの市町農政担当課の新規就農相談窓口へお申し込みください。

下記日程で開催予定ですが、諸処の事情により変更もありますので注意してください。

講座の詳細は、農政普及課経営普及係(TEL 0994-52-2142)までお問い合わせください。

令和3年度 農業基礎講座スケジュール(予定)

	開催日	講座の内容
第1回	6月17日(木)	・土づくり、肥料・施肥技術の基礎
第2回	6月23日(水)	・病虫害防除、農薬取扱いの基礎(耕種部門)
第3回	7月1日(木)	・牛の飼養管理、飼料栽培の基礎(畜産部門)
第4回	7月8日(木)	・農業経営の基礎、制度資金活用の基礎、農作業事故防止 など

令和3年度 農業簿記基礎講座スケジュール

	開催日	講座の内容
第1回	7月14日(水)	複式簿記の基礎、パソコン簿記(研修用ソフト)入力演習
第2回	7月15日(木)	パソコン簿記(研修用ソフト)入力演習

※1 会場は、大隅地域振興局別館2階大会議室、時間は午後1時30分から午後4時までとなります。

※2 農業簿記基礎講座には、各自ノートパソコンを持参していただく必要があります。

※3 農業簿記基礎講座終了後は、管内2か所の会場で定期的に開催される定例記帳会に参加できます。

令和3年度「経営継承・法人化研修会」を開催します!

数年内に経営移譲や継承を考えている農業者・法人経営者、法人化に関心・意向がある認定農業者等を対象に、以下の内容で8月上旬に開催する予定です。

(1) 経営承継研修

ア 経営承継に係る税務関係留意点：税理士より説明

イ 個別面談

(2) 法人化研修

ア 法人化における税務上の留意点：税理士より説明

イ 社会保険・労務管理の概要：社会保険労務士より説明

ウ 個別面談

* 市町農政担当課を通じて広くご案内しますので、多数の参加をお待ちしております。

【問い合わせ先】大隅地域振興局農政普及課経営普及係 TEL 0994-52-2143

知って得する! 技術情報!!

<野菜編 土壌還元消毒による土壌病害虫防除>

連作となることが多い野菜類において、立枯れ病やセンチュウ類等の土壌病害虫被害は大きな問題となります。今回は、化学農薬を使用せず、人体や環境にやさしい土壌還元消毒について紹介します。

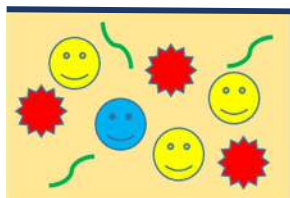
～手順と留意点～

- 1) 有機物を全面に施用・耕耘（液体は耕耘不要）する。
- 2) 灌水チューブを設置し、ビニルで全面被覆後、散水する。
※散水翌日以降に、どぶ臭がすれば還元が進んでいる。
- 3) 被覆期間が長く、高温ほど効果が高いため、最低2～3週間は被覆する。
※30℃以上の地温が14日間必要
- 4) ビニル除去後、ほ場が乾いた後に耕耘し、1週間程度の間隔を空けて作付けを行う。

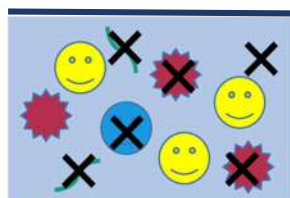
表1. 有機物の種類

有機物の種類	処理期間	消毒可能深度
ふすま, 糖蜜, 米ぬか	2～3週間	～約30cm
低濃度エタノール	2～3週間	～約60cm

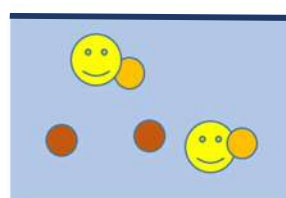
～消毒メカニズム～



温度上昇で有用微生物（黄）が増加



病原菌（赤, 緑）や好気性菌（青）が死滅



有用成分（茶, 橙）が増加・蓄積



好気状態に回復, 有用成分が消滅

<畜産編 高品質・高収量をめざす粗飼料生産>

繁殖牛に高品質な粗飼料を給与することは、繁殖牛の健康維持と、繁殖成績の向上にとっても重要です。また、面積あたりの収量を最大化し、粗飼料の自給割合を高め低コスト生産を目指しましょう。

ほ場フル活用・作付け事例			9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
区分	作型	目標収量					低温					梅雨		高温	台風
水田	春→夏：WCS中晩性 秋→春：混播 イタリアン（耐暑熟早生） +エンバク（極早生）	乾物 2.4 t （生） （10t）	播種			収穫1			収穫2	田植え				収穫	
畑	春→夏：ソルガム 秋→春：イタリアン（早生）	乾物 3 t （生） （15t）	播種						収穫1	収穫2	播種		収穫1		収穫2

水田の事例

OWCS 用稲は中性～晩性の組み合わせで収穫の分散を図り、乳熟期に収穫。

○冬作は、耐暑性イタリアン約3kgとエンバク約4kgを9月中下旬に混播。

畑の事例

○夏作ソルガムは、ロール体系のため厚まき（5～8kg）、穂ばらみ期に収穫。

○冬作イタリアンの播種は適期10月中に。梅雨前までに2回収穫。出穂期刈り取り。

※適期播種と早めの収穫で、再生が良く、タンパク質の多い高品質な粗飼料が得られます。

<令和2年新規認定者の紹介>

指導農業士



横原 洋伸 氏 (南大隅町・プロイラー)

指導農業士は、優れた農業経営を実践し、青年農業者の育成に対する熱意と指導力のある農業者を知事が認定するものです。

青年農業士



左から:上倉翔太氏(東串良町・ピーマン)・新原伸一氏(東串良町・ピーマン)・宮原正紀氏(東串良町・ピーマン)・増田剛氏(鹿屋市・ピーマン)・前田彩花氏(鹿屋市・イチゴ)

青年農業士は、農業技術・経営に関する一定の研修を終了してプロジェクト活動に取り組み、その成果を挙げ、地域農業振興のリーダーとなり得る農業青年を知事が認定するものです。

<農政普及課の転出者&転入者の紹介>

4月の人事異動による大隅地域振興局農政普及課の転出者及び転入者は、以下のとおりです。

係名	【転入者】 (課内移動：後任)			【転出者】 (課内移動：前任)		
	職名	氏名	旧所属	職名	氏名	新所属
	技術補佐兼果樹花き係長	中村 一英	南薩地域振興局農政普及課 (指宿市十二町在)	技術補佐兼野菜普及係長	三島 剛	退職
農業振興第一係	技術主査	福山 聡	南薩地域振興局農政普及課	技術主査	迫田 隆仁	農政普及課
	技術専門員	幸福 和彦	農業振興第二係	技術専門員	美座 芳江	始良・伊左地域振興局農政普及課
農業振興第二係	技術主査	瀬戸口 修	曾於砥ゆんが 農業推進センター	技術専門員	東條 裕	大隅加工技術センター
	技術専門員	森山 浩之	経営普及係	技術専門員	有村 百合子	農業振興第二係
	技術主査	榎園 健司	再任用	技術主査	幸福 和彦	農業振興第二係
畜産振興係	技術専門員	生駒 エシナ	大島支庁農政普及課	技術専門員	霞田 洋一	農政普及課
経営普及係	技術主査	上赤 笑子	農業振興総合センター普及係	技術主査	北山 孝子	退職
	技術専門員	木村 浩司	北薩地域振興局農政普及課 (出水町在)	技術専門員	福重 美久	北薩地域振興局農政普及課 (さつま町在)
	技術専門員	有村 百合子	農業振興第二係	技術専門員	森山 浩之	経営普及係
畜産普及係	技術主査	上村 信治	北薩地域振興局農政普及課	技術専門員	新川 裕樹	南薩地域振興局農政普及課 (指宿市十二町在)
野菜普及係	野菜普及係長	小山田 耕作	技術専門員			
	技術専門員	末川 久	曾於砥ゆんが 農業推進センター	技術専門員	小山田 耕作	
	技術主査	今古川 博康	再任用	技術専門員	有村 良文	南薩地域振興局農政普及課
	農業技師	門倉 理紗	農政普及課	技術専門員	満塩 和昭	曾於砥ゆんが 農業推進センター
	農業技師	元榮 佑太	新規採用	農業技師	池之上 祐紀	農業振興総合センター
茶普及係	技術主査	吉田 真一	茶普及係			
	農業技師	山内 桃佳	新規採用	農業技師	永留 萌	北薩地域振興局農政普及課 (出水町在)
果樹花き普及係	技術補佐兼係長	中村 一英 (再掲)	南薩地域振興局農政普及課 (指宿市十二町在)	技術主査	田淵 昭徳	退職
	技術専門員	肥後 修一	南薩地域振興局農政普及課 (指宿市十二町在)	技術専門員	恒吉 達也	大島支庁農政普及課